

# プログラム内容

## 【健康・生活に対して】

- ・健康チェック（検温や状態観察）
- ・手洗い等 感染症予防
- ・基本的な生活スキル（睡眠、食事、保清、排泄、更衣など）の獲得
- ・身体づくりの基本となる食事について（料理や栄養面、育てる等）
- ・生活していくうえで必要と思われる場面の経験（公共施設、交通機関、買い物等）

## 【運動・感覚に対して】

- ・遊びや歩行などを通しての体幹づくりや体力づくり
- ・リズムを取り入れた活動
- ・ヨガやストレッチ、ラジオ体操などでの身体の調整と筋力づくり
- ・自然に触れたり、感覚遊びで様々な感覚への働きかけ  
（視覚、聴覚、味覚、嗅覚、触覚、前庭覚、固有覚）
- ・ボールや動く道具を使ってのゲームなど
- ・個人個人の感覚の傾向を把握しての支援（イヤーマフなどの使用）

## 【認知・行動に対して】

- ・季節に意識を向けられるような活動
- ・時間やカレンダー、天気などの把握
- ・ワーキングメモリーへの働きかけ
- ・集団のなかでの行動の修正力への働きかけ
- ・空間の認知に対するゲームなど
- ・数、大きさ、形、色、音への認識支援

## 【言語・コミュニケーションに対して】

- ・語彙力を増やしていく
- ・ことば、文字、物とのマッチング
- ・伝えることを大切にした支援（言語以外でも）
- ・個人個人に合わせたコミュニケーション方法の獲得（手話や絵カード）
- ・文章理解の向上

## 【人間関係・社会性に対して】

- ・ 大人との信頼関係の構築を行い、安定した環境のもとで支援を行う
- ・ 小集団、大集団での関わり方
- ・ 一人遊び、大人との2人遊びなど個々に合わせた支援と発達の促し
- ・ 社会で必要なルールを深める